

「経尿道的膀胱腫瘍蒸散術における腰椎麻酔もしくは全身麻酔群と局所麻酔群の臨床的アウトカムの検討」に関する研究

1. 研究の対象

対象となる患者様：2024年2月1日から2025年6月20日までに高知大学医学部附属病院にて、膀胱腫瘍に対して経尿道的膀胱腫瘍蒸散術を受けられた、20歳以上100歳未満の患者様。

2. 研究目的・方法

目的：本研究の目的は、腰椎麻酔もしくは全身麻酔を行わずに経尿道的膀胱腫瘍蒸散術を行うことの臨床的なメリットと安全性を明らかにすることです。臨床的なメリットとしては、麻酔を使わずに行う膀胱腫瘍の内視鏡手術が広く認められるようになれば、体への負担が少ない治療となり、入院の期間も短くてすむようになります。

方法：2024年2月1日から2025年6月20日の期間に、経尿道的膀胱腫瘍蒸散術を受けられた患者様を対象として、診療録をもとに、病歴、治療前さらには治療経過中の尿・血液検査所見・画像所見、麻酔記録・手術所見や病理組織所見などの情報を取得します。

研究期間：倫理委員会承認日から2026年3月31日まで

利用又は提供を開始する予定日：2025年8月1日～

3. 研究に用いる情報の種類

利用する情報：診療記録より、臨床情報（年齢、性別、治療開始日、臨床病期、画像所見、病理所見、合併症 等）を収集する。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505

高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部 泌尿器科学講座

電話：088-880-2402

【研究責任者】泌尿器科学講座 教授 井上 啓史

【研究分担者】泌尿器科学講座 山本 新九郎（医師）